

## 2022年度 公共調達シンポジウム プログラム

令和4年6月21日(火) 10:30~17:30 土木学会2階講堂・オンライン

1. 主催者挨拶 【10:30-10:35】
2. 基調講演 『インフラDXに関わる取組について』 【10:35-11:20】  
国土交通省 大臣官房 技術調査課長 森戸 義貴  
質疑・応答 【11:20-11:40】
- 昼食【11:40-13:00】 —
3. 事例発表 『インフラ分野のDXに資する調達制度』
  - (1) 総合評価落札方式の現状と生産性向上の取組評価の試行に向けて 【13:00-13:25】  
国土技術政策総合研究所 社会資本マネジメント研究室 主任研究官 星野 誠
  - (2) 大樋橋西高架橋工事におけるECIの活用とCIMの取組 【13:25-13:50】  
中国地方整備局 岡山国道事務所 工務課長 宮地 誠
  - (3) 国内初となる災害現場における砂防堰堤自動化施工 【13:50-14:15】  
鹿島建設 関西支店 赤谷工事事務所 所長 江口 健治
  - (4) 大河津分水路統合CIMモデル活用マネジメントの取組 【14:15-14:40】  
大原技術 設計部兼DX推進グループ 山井 壮志、緒方 正剛
  - 休憩【14:40-14:50】 —
  - (5) 関東地方整備局のフレームワークモデル工事の試行 【14:50-15:15】  
関東地方整備局 企画部 技術調査課長 荒井 幸雄
  - (6) 関東地方整備局における現場ニーズと技術シーズのマッチングの取組 【15:15-15:40】  
関東地方整備局 企画部 建設情報・施工高度化技術調整官 岩崎 辰志
  - (7) 建設事業におけるデータマネジメントの課題と改善案 【15:40-16:05】  
国土技術政策総合研究所 社会資本マネジメント研究室 主任研究官 光谷 友樹
  - (8) プロセスから考えるプロジェクトマネジメントの利用 【16:05-16:30】  
大林組 本社 ビジネスイノベーション推進室 部長 杉浦 伸哉
  - (9) コンクリート構築工におけるDX技術：クラウド/AI/IoTの活用によるコンクリート製造～  
運搬～施工履歴と全数品質情報の自動取得・CIMへの統合 —PRISMによる試行例— 【16:30-16:55】  
大成建設 土木本部 土木技術部 専任部長(技術担当) 大友 健
  - (10) デジタルツールをフル活用した現場管理の可視化・高度化 【16:55-17:20】  
清水・竹中土木・熊谷・松尾 特定建設工事共同企業体 作業所長 佐竹 省胤
4. 全体討議 【17:20-17:25】
5. 閉会 【17:25-17:30】